

「子どもの発達革命」～胎児期からの最初の1000日～

Early Childhood Development 「遊び込み」で親と子が一緒に育つ。

ご存知ですか

- ・「あなたが心の奥で探し求め続けているパズルの最後のIピースがここにある」ことを。
- ・「育児が楽しくなる方法＝遊び込み技法＝0か月からのアクティブ・ラーニング」だと。
- ・「親と子の愛着が自然に育つ魔法の方法＝遊び込み技法がある」ことを。
- ・「デイベロップメンタルトイズのレンズからみると子どもの心が鮮やかに見える」ことを。
- ・「遊び込み」によってはじめて「愛着に結びつき」そして「発育に結びつく」ことを。
- ・「遊び込みで親子が一緒に育つ」「ここに人々が遊び込みに魅了される理由がある」ことを。

- ・「集合知」とは「例え凡人ばかりであっても、大勢が集まれば天才にも匹敵するアイデアが生まれる」
- ・「妊娠・出産・育児・教育は繋がった一つのもの」「0か月からのアクティブ・ラーニングとは遊び込み」
- ・「生後4か月頃迄に手にものを持たせた赤ちゃんは発達が極めて良好。発達に良い関わり方の一つ」
- ・「デイベロップメンタルトイズ・発達を促すおもちゃの実技」「遊び込み具体的実践方法」「発達段階」
- ・「おもちゃ・子育てアドバイザーは、まさに 時代の心の医者になる」梅田病院産科医梅田馨先生の言葉。
- ・合言葉は「はじめが肝心」世界の大問題 子どもの目が危ない・スマホ育児にハマらない方法がある。

日時 : 2022年10月15日(土) 13:00-17:00

10月16日(日) 9:00-17:00

会場 : 国際ファッションセンター6F プライベート室 (第一ホテル両国内)

東京都墨田区横綱11-6-1 TEL 03-5610-5801 JR両国駅

受講料 : 15,000円(テキスト代含む)

募集人数 : 先着40名

対象者 : 助産師・看護師・保育士・保健師・産科医・産婦人科医・小児科医・小児精神科医・子育て支援センター・子育て支援関係・行政関係・病児保育・臨床心理士・発達支援・小児病棟・NICU関係

申込方法 : FAX 042-486-6581迄 (折返し講座案内をお送りします)



主催 : NPO法人「遊びとしつけ」推進会

協力 : 育児カレッジ

(イラストかとうともこ)

後援 : 厚生労働省

日本小児科学会 日本小児科医会 日本小児保健協会 日本産婦人科医会 日本助産師会 日本看護協会 全国病児保育協議会 日本外来小児科学会 日本保育協会 日本保育園保健協議会

子育て支援対策と子どもの虐待防止 (テキスト)	初代理事長柳澤正義 国立成育医療研究センター名誉総長
「アナログ育児」「デジタル育児」賢い選択を	東京 増田 敬 第3代理事長 和洋女子大学客員教授 増田小児科 NPO法人“遊びとしつけ”推進会小児科医
0か月からのアクティブ・ラーニング＝「遊び込み」遊び込み産前産後ケアセンター全国展開中	東京 志田紀子 育児カレッジ会長・元公立中学教諭 第2代理事長 NPO法人“遊びとしつけ”推進会副理事長
日本を救う！遊び込み産前産後ケアセンター 妊娠・出産・育児・教育一貫・質の高い育児学級 望月小児科で 遊び込みで質の高い育児学級	東広島 山本篤志 西条ときわクリニック 外科医 東広島 山本雅子 西条ときわクリニック 産婦人科医 静岡 鈴木由美 望月小児科遊び込み 25年育児カレッジ
母親へ育児手帳DVD 産前産後ケアセンター 視聴機会提供 育児と教育・質の高い育児学級	東広島 馬越誠道 まごし産婦人科病院 産婦人科医 東広島馬越英美子認定こども園・子育て支援センター保育士
妊婦から遊び込み技法を産前産後ケアセンター 助産師と産婦人科医連携 質の高い育児学級	仙台 千坂 泰 仙台日赤医療センター産婦人科医 千坂芳恵 新生児訪問保健師に遊び込みを・ちさか助産院
デイベロップメンタルトイズ・育児と教育を繋ぐ 楽で楽しい育児 遊び込み質の高い育児学級	東京 ムーアめぐみNPO法人“遊びとしつけ”推進会理事 東京育児カレッジリーダー遊び込み歴30年以上
行政「新生児訪問」産前産後ケアセンター 0か月からの遊び込み体験談質の高い育児学級 遊び込み体験産前産後ケア質の高い育児学級	高知 森木由美子 助産院はぐはぐ 新生児訪問 助産師 本当に「遊ぶ力は学習の基盤となるのですね！体験談」 高知 高嶋愛希 助産院ゆいまーる 新生児訪問 助産師
育児手帳DVD視聴機会産前産後ケアセンター 全ての母親に 遊び込みで質の高い育児学級	佐賀 内野稔 内野産婦人科病院 産婦人科医 佐賀 内野秋子 内野産婦人科病院 助産師
育児と教育を繋ぐ・遊び込み質の高い育児学級	東京 本郷須美玲 遊び込み歴10年以上 推進会理事
脳科学から見た子どもの精神運動発達・母子の健全な心と体を育てる家庭・それが遊び込みです	東京 宮尾益知 どんぐり発達クリニック院長 元国立成育医療研究センター こころの診療部 小児科医
教育改革2020小1からアクティブラーニング 妊娠・出産・育児・教育は繋がった一つのもの	千葉 古賀明子 遊び込み歴27年以上 公立小学校教諭 親は全てに関わる。遊び込みの実践で親子で経験と対話を。
「幼児教育とは遊び込みの楽しい体験の積み重ねである」小児病棟・NICUで遊び込み実践	宮崎 中西美保 宮崎大学病院小児病棟保育士 NICUを退院する母子に 元大分県立病院小児病棟保育士
野外で遊び込み・家で遊び込みを楽しむ育児を！	仙台 猪狩嗣元 哺乳類の発達段階とは 高校生物元教師
遊び込み育児で子どもの成長と共に育つ親達。	茨城 伊藤陽子小児科医 藤保惟通推進会監事・ボランティア

「申込書」 FAX 042-486-6581 事務局記入受付番号 ()

氏名 フリガナ TEL Fax

住所〒 紹介者 ()

携帯番号 () Eメール ()

勤務先病院・助産院・クリニック・子育て支援センター・医療機関名等他 ()

○印→ (保育士・助産師・看護師・保健師・産婦人科医・小児科医・子育て支援センター・行政・発達
※先着40名の方に約2週間以内に予約番号・振込口座番号・講座案内を送付・振込確認後予約完了
今回予約出来なかった方には送付なし。年1回10月中旬 土・日に開催予定 詳細4月～5月頃 HP迄
.....

「NPO法人”遊びとしつけ”推進会は：
2007年 厚生労働省元健康政策局長・小児科医小林秀資先生・厚生労働省元母子保健課長小田精一先生
日本小児科学会元会長鴨下重彦先生・国立成育医療研究センター名誉総長柳澤正義先生・監事藤保惟通
氏・育児カレッジ会長志田紀子らにより設立された。初代理事長柳澤正義先生のもと2007年 第1回
おもちゃ・子育てアドバイザー養成講座が開催された。第2代理事長志田紀子・第3代理事長増田敬」

「おもちゃ・子育てアドバイザー養成講座」 推進會理事・監事・養成講座講師・受講者、母親達・現場の生の声から

・「アナグロ育児」「デジタル育児」皆で考えてみませんか。 増田 敬 東京 “遊びとしつけ”推進會第3代理事長小児科医
・子どもの健やかな成長発達にとって、特定の大人との間の愛着の形成、通常は母と子の間にしっかりした絆を築くことは不可欠です。「遊び込みを通じて親子の絆を確かなものにしていくことができます」

柳澤正義 東京“遊びとしつけ”推進會初代理事長 小児科医(故人)

・健全な愛着と信頼の絆は全ての親子にとって不可欠であり、それは将来の学習の基盤となる「0 か月からのアクティブ・ラーニング＝遊びとしつけ・遊び込み」 2 歳児・自己抑制能力・子どもの内面に育つ反抗心・復讐心・攻撃心。子どもの心の発達を知らない母親達＝育児が困難になる傾向 志田紀子 東京 “遊びとしつけ”推進會第2代理事長 元公立中学教諭
・NPO法人“遊びとしつけ”推進會・養成講座の取り組みの重要性は論を待ちません。スマホ社会の次には、AI 社会が待っています。社会は人間の関係性から成り立つことを考えますと、乳児の時から母子関係を通して愛着形成こそ唯一残された対応策であると考えています。 木下勝之 東京 日本産婦人科医會會長 木下病院 産婦人科医

・今、子どもの健やかな心を育てていける家庭と社会が、最も求められているのではないのでしょうか。どのようにしたら、育てていけるのか、それが「遊び込み」だと思います。 宮尾益知 東京 どんぐり発達クリニック 小児科医
・健常児・発達障害児も同じように、すべての子ども達の心に丁寧な関わり方が必要です。

古賀明子 千葉 遊び込み歴27年以上 公立小学校教諭

・「おもちゃ・子育てアドバイザーは時代の心の医者になる」 梅田馨 山口 梅田病院 産科医
・それは目からうろこでした。遊び込みは日本中の育児の常識となる日が来ると確信しました。

山本篤志・山本雅子 東広島 西条ときわクリニック 外科医・産婦人科医

・医師からの声かけを実践。「関わりの多かった子とそうでない子どもは大きくなるにつれて全然ちがうよ」

馬越誠通・馬越英美子 まごし産婦人科病院・認定こども園・子育て支援センター東広島 保育士・産婦人科医

・「乳幼児期の問題は乳児期の遊び込みの実践で全て問題解決する」 母子育成には質の高い子育て支援・新生児訪問 森木由美子 高知 助産院はぐはぐ 助産師
・遊び込みに出会い感激・長い間求めていたものにやっと出会いました。 内野産婦人科 佐賀 助産師・産婦人科医
・「母親達に伝えるべき必要な事、必須な事は何なのか」これこそが、私自身が長い間自問自答しながら求め続けて来た事でした。育児手帳DVDに出会って。 千坂芳恵・千坂泰 仙台 ちさか助産院 助産師・仙台日赤医療センター産婦人科医
・遊び込みの実践が出来れば育児を楽しいと実感できて、子どもと気持ちを通じあう実感を得ることが出来る

梅下由佳里 高知 元高知大学付属病院助産師

・「遊び込みをもっと早く知りたかった。全ての親に伝えます」 東京 同愛記念病院 小児科看護師・病棟看護師 助産師
・「4 か月頃迄の赤ちゃんとの関わりが非常に大切です。そしてこの時期の育児はとても簡単なのです・・」と言うことを志田先生からお聞きして「何と、悩める母親達を勇気づける言葉か」と感動しました。 長野 子ども病院 NICU 保育士
・「幼児教育とは遊び込みの楽しい体験の積み重ねである」 私は、保育園勤務時代に主任保育士から「子どもはとにかく遊び込みが大事・遊び込みをしなさい」と言われ続けてきました 中西美保 宮崎大学病院病棟・元大分県立病院保育士
・子育て支援センター勤務になり、「親子の関わり方は各家庭により大変大きな差があること」に気がつきました。

伊東幸子 大分 元保育園園長 さくらんぼ子育て支援センター施設長

・スマホ育児をやめて子どもにどう向き合えば良いのかの問題に直面した時、私達には有効な方法がありませんでした。その時、友人から「遊び込み」を教えてもらい、0 か月から孫に実践し非常に驚きました。 鮫島孝子 大阪 図書館司書
・「この遊び込み技法の素晴らしいところ」は母親自身がわが子とわかりあえた、信じていると思える瞬間を重ね、それが絆となっていく、そのチャンスを提供しているところだと思います。 濱島 努 静岡 臨床心理士
・笑顔の親子が多くなることを願い、今後健診や日常診療で「遊び込み」を普及させます 中村明雄 東京 小児科医
・病児保育は感染を考慮し、保育士か看護師が I 対 I で一日を過ごします。病気であれども「どうすると充実した時間を過ごすことが出来るのか」は非常に重要です。限られた場所での約10時間、「遊び込みの実践」には非常に恵まれた環境です。早速「遊び込み」を始めています。 原田孝子 大阪大学付属病院病児病後児保育施設長 保育士
・30代の若い助産師から「次世代の助産師の使命」「人生の第一歩に母子に伝承すべきもの」 高嶋愛希 高知 助産師